

2022年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】		所管課	学校教育課
施設名	須崎市南部児童センター、須崎市東部児童センター、須崎市北部児童センター		
所在地	(南部児童センター)須崎市墨坂南4丁目1番8号 (東部児童センター)須崎市大字日滝91番地4 (北部児童センター)須崎市大字小河原3305番地1		
施設設置目的	児童に健全な遊びの場を提供し、集団的及び個別的な指導を通じて心身の健康の増進と豊かな情操を育む。		
施設概要・設備	(南部児童センター) 建物の構造:鉄筋造2階建て 敷地面積:659.61㎡ 延べ床面積 309.00㎡ 施設の内容:遊戯室、事務室、休養室、器具室、図書室、集会室 (東部児童センター) 建物の構造:鉄筋造2階建て 敷地面積:751.00㎡ 延べ床面積 330.05㎡ 施設の内容:遊戯室、事務室、休養室、器具室、図書室、集会室 (北部児童センター) 建物の構造:鉄筋造2階建て 敷地面積:1,154.31㎡ 延べ床面積 388.29㎡ 施設の内容:遊戯室、事務室、休養室、器具室、図書室、集会室		
建設年月	(南部児童センター)1982年3月 (東部児童センター)1984年3月 (北部児童センター)1993年3月	指定管理 開始年月	2020年4月

【指定管理概要】

指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス(株)
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日
業務内容	児童センター管理運営業務 ・児童健全育成に関すること ・放課後児童健全育成に関すること(地域児童クラブ) ・遊びの広場に関すること(子育て支援事業)
職員体制	常勤:6名 非常勤:24名 合計:30名
(専門職、役職等内訳)	所長:3名(各施設1名)、 厚生員:3名(各施設1名)、 支援員等:24名

1 施設利用状況

項目	単位	目標値	実績			対前年比	対目標値
			2021年度	2022年度	年度		
(南部)遊びの広場等	人	—	1,857	1,866		100%	
地域児童クラブ	人	—	12,374	11,090		90%	
(東部)遊びの広場等	人	—	1,181	1,358		115%	
地域児童クラブ	人	—	7,623	7,918		104%	
(北部)遊びの広場等	人	—	826	1,000		121%	
地域児童クラブ	人	—	4,695	5,481		117%	
特記事項	コロナ禍による休館、利用制限あり(遊びの広場等)						

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者			市				
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額		
収入	指定管理料	56,448	56,323	収入	放課後児童クラブ利用料	5,350	5,335
	使用料・手数料						
	その他				その他		
	収入計	56,448	56,323		収入計	5,350	5,335
支出	人件費	48,708	48,756	支出	指定管理料	57,411	56,323
	事務費	310	319		修繕費	1,000	595
	事業費	1,435	1,332				
	管理費	2,920	2,798				
	その他	3,075	3,118		その他		
	支出計	56,448	56,323		支出計	58,411	56,918
管理事業損益 (a)	0	0	管理事業損益	-53,061	-51,583		

損益 (a) + (b) 管理事業損益 + 自主事業損益	0
---------------------------------	---

※修繕費予算額には、中央児童センター分も含む

特記事項	
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	なし
--------	----

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
合計			自主事業損益(b)
			0

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等) ・午前通いの遊びの広場に来館した保護者及び放課後児童クラブ登録児童保護者(家庭数)において、1月にアンケート調査を行った。(配布数539枚 回答数342枚 回答率63.5%)
	(2) 調査等の結果 「職員の対応」、「環境・体制整備」、「保護者への説明等」、「管理運営に関する総合」について調査したところ、全体で7～8割以上の保護者が「大変満足・満足」と回答した。
②利用者からの声	(1)良好とする評価 ・とても利用しやすい雰囲気できれいで気軽に利用させてもらっています。 ・上の子が小さい時からゆったり遊べる場として、とてもありがたい。 ・夏の暑い日の水遊びはすごく楽しそうでありがたいです。 ・エアコンが設置され、ホールで快適に過ごせるようになった。 ・温水で手洗いができるようになり、冬場も小さい子が嫌がらず手洗いをし、習慣化できるようになり大変ありがたいです。 ・家では広々と遊べないのでセンターで思いっきり走ったり、外で思い切り絵を描く経験ができて子どもの笑顔が沢山見られて嬉しかった。 ・先生方のハンドベルの演奏が素敵だった。生の演奏は普段子どもに聴かせる機会もなく、子育てをしていると親自身も聞く余裕がないので生の演奏を聴けるのは嬉しい。
	(2) 苦情・改善の要望 ・冬は寒すぎる。 ・駐車場をアスファルト舗装して欲しい。
③対応措置	(指定管理者) ・寒い時期、ストーブを焚いて室温管理をしているが、床が冷たいため厚いマットを敷くなどの対応や、上履きの持参等呼びかけをして引き続き工夫する。 (学校教育課) ・要望のあったセンターについて、2023年度にアスファルト化を予定している。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	—	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	—	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	2
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	○	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点 14 点

総合評価 B

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点~13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1)今年度の取り組みに対する評価

○コロナ禍の中、子どもが安心して過ごせる生活の場所として衛生コロナ対策をしっかりと行った上で対処できている。アルコールやせっけんなどの衛生用品や空間除菌用器具や空気清浄機等、環境整備も怠りなく行っている。遊具・文具等の消毒や、ロッカー・棚等の消毒についても、毎日または定期的に行っている。

○現場職員の創意工夫による各種活動・制作活動を行うとともに、弊社ノウハウを活かした皆で楽しめる遊びやオンラインコンテンツの提供など学びある運用をしている。

○保護者との情報共有のために「携帯アプリ・ハグノート」や「連絡帳」を導入継続した結果、子どもたちの活動報告や健康観察、対面での声掛けに活用できている。

○支援会議への参加や担任との懇談会の実施等、学校との情報共有を基本にした連携をすすめることができている。

○修繕や備品購入について必要なものを予算の範囲内で迅速に提供でき、安全で楽しい環境の提供やコロナ対策にも有効に活用できている。

○職員の研修について、弊社のオンライン研修は定期的に繰り返し視聴し研修報告も提出している。さらに、発達研修会や救命法講習会、ステップアップ講習などを企画して、職員の職能向上意識向上に努めている。感想等に成長が感じられる。各所より挙げられた「ヒヤリハット」や「児童指導」の事例等を共有し、研修の資料としている。

(2)課題

○「携帯アプリハグノート」の活用について、緊急連絡ツールとして機能するよう保護者への周知・啓発に努めているが、新たに登録するご家庭に浸透しにくい。

○次世代の主任・所長候補の育成が難しい。(年齢構成と経験・資格等とのバランス)

○新たな教育課題や対応が次々に出来る変化の大きい時代になり、対応していくことが大変である。

(3)次年度以降の取り組み

○学校との連携の一層の推進。

(4)その他

○子どもたちだけでなく、保護者支援の役割がますます大きくなってきている。抱え込みすぎないように留意しながら、関係機関と連携しつつ、社会的な役割を適切に果たしていきたい。

7 市による総合評価

(1)今年度の取り組みに対する総合評価

○担当課や中央児童センター、子育て支援センター、学校等と丁寧な連携した。

○コロナ禍の中、感染防止予防対策をしっかりと取りながら、適切な管理運営を行い、保護者から高い評価を得ることができた。

○コロナ禍における休所の際は、迅速に対応いただいた。

○保護者との連絡ツールとして導入した携帯アプリについて「クラブの様子がよく分かる」等の意見があった。引き続き、緊急連絡手段や、お便り等日頃の活動の様子をお知らせするツールとしての利用の拡大を図っていただきたい(放課後児童クラブ)。

○今年度も新たな職員の配置があった。研修等による資質の向上や、適切な人事異動も行いながら、引き続き、保護者の満足度の高い職員の対応に努めていただきたい。